

園だより

2018年 7月



園長 堀内しほ子

園長先生の一言

今年の幼稚園のアジサイは、白とピンクが綺麗に咲き、見頃を過ぎると夏の花に変わります。

園庭の花壇はマリーゴールドとペチュニアです。年長さんのアサガオも咲き、年中さんの植えたトマト、ナス、キュウリの花も咲き、実を付けています。

保育参観はお疲れ様でした。子供達もとても喜び、保護者の皆様にも子供の目線になり、過ごしていただきました。お子様の成長を感じられ、日々の活力になればと思います。

私達もとてもうれしく思います。幼児期は身近な人の愛情がいちばんで、自分が愛されて育つと人にも思いやりがもて、優しくできるといいます。

保育室では七夕飾りの製作を行っています。たくさんの材料を使って切ったり、貼ったり、繋げたりと部屋は紙くずで散らかります。大人にとっては何回も同じものを使ってもったいないかと思いますが、子供にとっては何かしら意味のある事なのかもしれません。

友達と協力したらこんなにキレイにできたと感じてくれるでしょう。制作活動が終わってから片付けに入ってみてはいかがでしょう。どんな願い事、飾りが出来るのか楽しみです。